

令和8年度 新発田市立佐々木中学校グランドデザイン

生徒の実態

- 素直で前向きな態度
- 基本的な生活習慣の定着
- 明るい挨拶、素晴らしい歌声

- △困難に立ち向かう力
- △他と関わり合う力
- △メリハリのある生活習慣

保護者地域の願い

- 生徒の自主・自立、社会性の育成（保護者から）
- 安全・安心で安定した学校（保護者・地域から）
- 地域活性化への貢献（地域から）

<教育目標>

よく考え 進んで 実践する生徒

各指針等から

- 自立した人間として、主体的に判断し、多様な人と協働しながら新たな価値を創造する人（国）
- ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を創ることができる人（県）
- 新発田への愛着と誇りをもち、夢や希望に向かって、学び続ける子ども（市）

<重点目標>

自分を大切にし、他との関わりの中で、
互いに高め合う生徒の育成
～豊かな体験活動と話し合い活動を通して～

知育 目的を共有し、見通しをもち粘り強く課題に取り組む生徒の育成

- 「課題に対して自分が選んだ方法で取り組むことで学びが深まった」と肯定的な回答をする生徒を、全校平均90%以上にする。
- 「授業がよく分かる」と肯定的な回答をする生徒の割合を全教科で全校平均80%以上にする。

- 学期末の生徒アンケートで「友だちと意見や作品を交流する場がしばしばあった」と肯定的な回答をする生徒を90%以上にする。
- 新発田市スタンダードに基づき、毎時間「めあて」を掲示して授業を行うとともに、次の学習意欲につながるよう時間ごとに授業の振り返りを行う。

- 一人一授業公開で授業を参観した職員は、参観カードを提出する。
- 新発田市授業スタンダードに基づいた授業改善チェック表による自己点検を行う。

徳育 認め合い、協力し合い、高め合える生徒の育成

- 生徒アンケートで「自分の良さを伸ばすために、様々な活動に挑戦することができた」と肯定的に回答する生徒を90%以上にする。
- 生徒アンケートで「将来就きたい職業や、将来の夢や目標がある」と肯定的に回答する生徒を90%以上にする。
- 生徒アンケートで「いじめやいじめにつながる行為をしなかった」と肯定的に回答する生徒の割合を100%にする。

- 次へつながる自己評価・相互評価を取り入れた振り返りを行うなど、自己有用感を育成する活動を行う。
- 豊かなかかわりの機会を与え、自分事として考え、行動できる人権教育、同和教育を推進する。

- 行事や集会、日常の諸活動に関する生徒の「振り返り」を、丁寧に読み込み、活用を図る。
- 人権教育、同和教育に関する職員研修を行い、人権意識を高め、授業づくりに役立てる。

体育 心身ともに健康でたくましい生徒の育成

- 体力テストの記録が、4種目以上、前年度の自分の記録を更新する。
- 秋に行う2度目の計測で、3種目以上、春の記録からさらに更新する。
- 「食と生活習慣のキャンペーン」中の5項目の合計点が70点以上の生徒の割合をそれぞれ80%以上とする。

- 全校生徒で週1回、体力を高めるサーキットトレーニングを取り入れる。
- 全校で毎学期、「食と生活習慣」を意識させる機会を設ける。

- 体力トップ10の掲示を春と秋の2回実施し、記録向上の意識付けとする。
- 取組の内容や結果を、ほけんだよりや掲示物を通して生徒や保護者に周知する。

人権教育、同和教育を教育活動の土台とする

【地域との連携】地域のよさを知り、地域に貢献できる生徒を育成します。

【関係機関との連携】学校間、地域組織、行政等と連携し、多様な体験活動を実施します。